

学校施設だより

流山市教育委員会 教育総務部 学校施設課 発行

流山市の教育

これまで魅力ある流山の教育については、教育が求める自主・協働・創造を元に「学力・気力・体力」の3つの柱を基軸に、子どもたちにとって将来生きる力として育むことを基本に取り組んでいます。

これからはさらに、「学力・気力・体力」の流山の教育を推進するため、「興味・関心」「課題意識」「探究心」「集中力」「連続性」といった学びに向かう力を持った、自立する子どもを育てていきます。(下図参照)

学校教育指導の指針



上記の実現を目指し、流山市では、「学校施設の目指すべき姿」(平成28年3月 流山市学校施設の個別施設計画)として、

- (1) 確かな学力の育成ときめ細やかな指導を实践する教育環境の整備(学習空間の充実)
- (2) 豊かな心と健やかな体を育成する安全な施設環境の実現(生活空間の充実)
- (3) 地域とともに歩む拠点としての施設整備(地域との連携の充実)

の3つの柱を掲げており、今回の新設小・中学校の設計に取り入れ、計画を進めています。

木の学校づくりを進めています



1. 2階教室内観イメージ



3階教室内観イメージ

新設小学校の建設地である大畔地区は、豊かな森や畑が広がる場所です。そのような自然環境の中に建つ新設小学校は、木造化を進めるとともに、内装を木質化し、周辺の自然環境と調和した建物を目指して計画を進めています。

前号で、新設小学校コンセプトについてお知らせしました。コンセプトを基に計画した内装計画の主な基本方針・素材や色彩の考え方は以下のとおりです。

- 木の素材を活かした温かみのある学習空間を目指します。
- 教室では、学習に集中できるよう、音の反響に配慮した作りにします。
- 室内が明るく感じられる色彩とします。

学童クラブを整備しています



おおたかの森小学校区学童クラブ

今年4月、おおたかの森小学校区に定員400人の学童クラブを整備しました。また、八木北小学校区に定員120人、西初石小学校区に定員120人、流山北小学校区に定員35人の学童クラブを整備しました。

今年度は、東小学校区と鱈ヶ崎小学校区の整備も行い、6年生まで入所できるよう進めています。

この紙面の情報は流山市ホームページでもお知らせしています。ぜひご覧ください。
流山市ホームページ内のサイト検索に「学校施設だより」と入力してください。ID 検索は、「1019733」です。

第5号は、『開校準備の状況』や『施設に関する内容』についてお届けします。

記事に関するお問い合わせは、教育委員会内の各担当課までお願いします。

「流山市の教育」……………指導課（電話：04-7150-6105）
「木の学校づくり」……………学校施設課（電話：04-7157-2755）
「学童クラブの整備」……………教育総務課（電話：04-7150-6103）